



はたらく「ノウハウ」 ～面接後のお礼の手紙のハナシ～

面接後にお礼の手紙を出すと、選考に有利になる場合があります。必ずしも礼状を出したからといって、採用されるとは限りませんが、西宮市しごと相談室でも面接後に礼状を出したことが採用につながる一要因となった、という報告があります。

採用するか否かは書類や面接でほぼ決まりますが、応募者が多数いる場合や、面接時間が短かった場合など、少しでも印象を残す意味では有効なこともあります。

ここで一番言いたいのは、**礼状を出す＝採用選考に有利**ではなく、**何事にも感謝の気持ちを持ち、それを伝えて欲しい**ということです。企業が就職のチャンスを与えてくださり、面接のために忙しい中時間をとってくださったことに対して感謝の気持ちを伝えることはとても大切なことです。就職活動に限らず日常生活の中でもそういった**人間性・コミュニケーション能力**が垣間見るといことは、相手に良い印象を与えることにつながるのではないのでしょうか。

就職決定者のハナシ④



Y.さん(仮名) 20代女性

公務員(市役所職員)に
就職決定!

就職活動中だった大学4回生のYさん。学校以外で就職支援や面接対策をしているところはないかと探していたところ、西宮市しごと相談室のWEBサイトを見つけ来室されました。

まずは、志望動機や学生時代に打ち込んだ事、アルバイト経験などについて聞いていきました。そして後日、既に提出されたエントリーシートを元に1回目の模擬面接を行いました。緊張もあったのか、エントリーシートに書いている自己PRに関する質問でさえも、自信のない答えになっていました。また、ご自身が普段では使わないような言葉を使って話されていたので、Yさん自身の言葉ではない印象になってしまいました。そこで、自分の言葉に置き換えて話すように心掛ける事が大切だと認識されました。Yさんは翌日にも模擬面接の予約を入れ、1回目の模擬面接は終了しました。

翌日来られた時は、自分について掘り下げて考えた事や、前日に聞かれて答えられなかった質問について自分なりに考えて書き出したものをお持ちくださいました。そして2回目の模擬面接を行いました。1回目よりはすらすら答えられていましたが、それでもまだごちなく話されていて、自分の事を表現できなくなってしまうように感じました。

そこで、エントリーシートの内容をもう一度見直してみる事にしました。そもそもなぜそこで働きたいと思ったのか?本当にそれが理由なのか?と考える原点を突き詰めて行きました。紙に書き出しては消し、再度考える…を繰り返すしんどい作業だったと思います。しかし、続けていくうちに、ふとご自身の言葉が出てきました。それからは、自分の考えを素直に表現できるようになったと感じました。

それから採用試験本番の一次面接が終わった後、「自分なりの言葉で楽しく話せた」と報告のメールが届きました。そして最終面接に駒を進める事になります。最終面接の前にも2度来室され、一次面接の振り返りと再度面接の練習をしました。元気良く笑顔でYさんの言葉で答えられていました。そして結果は、見事合格。繰り返し模擬面接をし、Yさんは「深い所まで自分の考えを突き詰めていったお陰で、他の受験者に負ける訳がないと思うくらいになりました」とおっしゃっていました。その自信を胸に今後は、優秀な職員として活躍されていくことと思います。

(就職活動期間:1年 応募した会社:7社(うち、書類通過2社))

自分が思う、ここが良かった

Check!

最初は、きれいな言葉で格好良い事を言おうとしていた。でもそうじゃなくて良いのかもと思い、自分の言葉で話したのが良かったと思う。

西宮市しごと相談室では、自己分析や応募書類作成のアドバイス、模擬面接など、あなたを“魅せる”サポートを行います。ぜひご利用下さい。

西宮市若年者等就労支援事業

西宮市しごと相談室

月曜日～土曜日 10時～20時
(休日・祝日・年末年始除く)

〒662-0912

兵庫県西宮市松原町2-37 西宮市立勤労会館1階

電話 /0798-38-8321 FAX/0798-38-8320

MAIL/shigoto@comisapo.com

WEBサイト <http://nishi-shigoto.com/>

携帯サイト <http://nishi-shigoto.com/m/>



携帯サイト QR コード